



* 仕様
 貯蔵液種: 灯油・軽油・A重油
 タンク検査: 消防水張検査
 タンク材質: SS400
 タンク板厚: 3.2mm
 タンク室板厚: SPHC製2.3mm
 防油堤板厚: SPHC製3.2mm
 タンク外面塗装: 錆止(1回)+アイボリー(1回)
 タンク室内面塗装: 錆止(1回)+アイボリー(1回)
 タンク室外面・出入口塗装: 錆止(1回)+アイボリー(1回)
 防油堤塗装: 錆止(1回)+黒色(1回)
 製品重量: 約1430kg

* タンク容量計算
 全容量: $0.5936 \times 1.4336 \times 1.219 = 1.037 \text{ (m}^3\text{)} = 1,037 \text{ (L)}$
 申請容量: =980(L)
 空間容量: =1,037-980=57(L)
 空間容積率: =57/1,037×100(%)=5.49(%)

* 防油堤容量計算
 全容量: =1.6936×2.4936×0.26=1.098(m³)=1,098(L)
 防油堤必要容量: =980×100(%)=980(L)・・・OK

| * 付属品 (品名) | (口径) | (数) | (備考) |
|----------------------|----------|-----|------------------|
| 1) 液面計 (目安表示) | - | 1ヶ | フロートフンドー式 (本体取付) |
| 2) 注油口金具 | 50A | 1ヶ | 注記7 |
| 3) 通気口金具 | 32A | 1ヶ | 注記1・7 |
| 4) 油出口弁 | 25A | 1ヶ | 注記7 |
| 5) ドレン弁 | 20A | 1ヶ | 注記7 |
| 6) フレキシブルパイプ (ユニオン型) | 25A×L500 | 1本 | 注記7 |
| 7) 10型消火器 | - | 1本 | 注記1・7 |
| 8) 消火器用格納庫 (10型1本用) | - | 1台 | 注記1・7 |
| 9) (少量危険物用) 標識・掲示板 | - | 3枚 | 注記1・7 |
| 10) 回転式パンチレーター | 100A | 1ヶ | 注記7 |

- 注記 1. 本設備は、各市町村条例対象 (少量危険物貯蔵所) に該当します。所轄消防署に事前に届出してください。また、通気口金具設置高さ、消火器・標識掲示板設置位置等については所轄消防署指導に従ってください。
- 注記 2. アンカーボルトで固定できる十分な支持面をもつ水平かつ堅固な基礎の上に設置してください。また、別固定参考図をご確認ください。
- 注記 3. 吊り金具は取り外して出荷されます。吊り上げ前に、吊り金具と本ユニットをボルトナット固定してください。
- 注記 4. 吊り上げ方法 (天秤棒による吊り上げ厳守)、アンカーボルト固定方法については、別要領書を必ずご確認ください。
- 注記 5. アンカーボルト間寸法は参考値となります。現地で (別売) 後打ちアンカーにより確実に固定してください。
- 注記 6. 据付完了後、吊り金具を取り外し、天秤棒 (オプション) と共に現地で廃棄してください。
- 注記 7. 上記各付属品 (付属品1) 液面計を除くは、全てお客様にて取付してください。各取出用ニップル及び配管等を別にご用意ください。
- 注記 8. 取出口は全てソケット (メネジ) となります。ただし、標準品以外のご指定品は除きます。
- 注記 9. N5・N6・N7に配管・部品等を取付しない場合は、(別売) プラグ等によりお客様にて閉止してください。
- 注記 10. 防油堤とみなされる高さ以下で配管・ヒス等を貫通させないでください。
- 注記 11. 据付施工に際して、別要領書を必ず熟読してください。

| | | | |
|-----------------------------|--|--|--|
| 特注仕様: | | 設計用水平震度 KH = 2.0 堅固な基礎上にフルアンカー固定時 | |
| 年月日 DATE: R02-03-19 | | 縮尺 SCALE: 1/40. Non. | |
| 承認 APP. 検図 CHESIGN | | 製図 DRAW 秋山 | |
| 図番 DRAWING NO: LK0105-01 | | 図名 NAME: [少量危険物貯蔵タンク・シリーズ] 980L屋内タンク貯蔵所ユニット外形図 【型式: KTY-98】 | |

納入先: *****
 引当先: *****

TEL: 048-738-2300